

## 第六章

### その他の知っておかなければならないこと

全ての豚肉の生産者は家畜への投薬に関する基準を遵守しなければなりません。これはたった1頭しか販売しないショーを目的にする人と、週に千頭も出荷する生産農場の間に違いはありません。この基準は安全な食品の生産と供給を保証するために施行され、現在の米国のルールで使用が許可されている薬剤と、それを使うにあたっての条件が決められています。要指示薬は VCPR (獣医師-顧客-患畜関係) ができているときにだけ使う事ができます。農業資材店などで買える市販の薬でも VCPR に則った獣医師の診察が必要です。VCPR の基準として、獣医師がその患畜と農場を直接知っていなければなりません。獣医師には初診の後も継続的な治療やアドバイスの提供が求められます。

オハイオを含む多くの州では、さらに細かい投薬やショーのルールが決められています。親たちの中には、この規制によって自分の子供が差別されていると苦情を出す場合もありますが、これは間違いです。4-H や FFA のメンバーでも、米国の豚肉生産者に義務付けられている事は全て実践しなければなりません。昔から、米国の生産者は清潔で健康的に豚を育て、薬物の残留のない安全な豚肉を消費者に提供する義務があるのです。

### ビッグショーでの豚の運

ジョー・M の息子が 4-H に加入した最初の年、彼は 10 才になる息子のジョー・ジュニアのために 2 頭の高価な豚を買いました (名前は仮名です)。ジョーはかつて自分が豚をショーに出して優勝したように、ジョー家の伝統として息子にも勝利して欲しいと願いました。何年かすると、ジョーはショーに出すと誰もが良い豚だと認める豚を、いつも何頭か持っているようになりました。

ジョーとジュニアは豚が最高の能力を発揮するように、何州も離れた飼料会社から高価なショーピッグ用の餌を買っていました。彼らは餌に毛艶を良くするためのビタミンやミネラルのサプリメントも使っていました。彼らはショーの時に豚の見栄えがよくなるようにするため、ショーの直前にビタミン B12 と Mu-Se (ビタミン E とセレン) の注射を行っていました。

私は二人を親しく知っているわけではなかったので、そのショーで私が彼らと会ったのは未経産雌豚の部で彼らが優勝した後でした。実際、彼らの優勝はたいしたものです。なぜなら、私たちの郡部のショーではこのクラスに 1000 頭

訳注	Mu-Se はビタミン E とセレンの注射用サプリメントです。巻末の解説も参考にしてください。
----	---

以上のエントリーがあったからです。ジョー・ジュニアがこの勝利に感極まっている間、ジョー・Mが勝者としての勤めを果たしました。

オハイオ州も他の州と同様にショーに出す家畜への薬剤の使用に関する条例を定めています。ジョーの息子がオハイオの農務局に薬剤の使用報告書を出すまでは、全てがうまくいっていました。ジョーはショーの直前にビタミンを注射したと報告しましたが、これがごたごたの発端となったのです。

ジョーが使用した Mu-Se は牛用の要指示薬で、30 日間の出荷制限があるとラベルに書かれていました。ジョーはラベルを読んでおらず、また獣医師に何が許可されていて何が制限されているのか尋ねてもしませんでした。

ショーの役員は、大会に参加している州の獣医師に相談し、役員会に出てどういう対応をするか検討してもらうことになりました。オハイオ州には薬物の残留に対して全米で最も厳しいルールが定められています。ジョー親子は別室での会議に召喚されました。ジョーは息子が完全に意気消沈している隣で、自らも怒りを静めるのに苦勞していました。

ジョーの大失敗に対して寛大な結論が出されました。その決定では、賞は取り消さず、またチャンピオン販売会への参加許可も出されました。役員会では販売が成立した後も、薬物の残留検査で合格になるまでは豚を隔離しなければならないという条件をつけました。

これはオハイオの豚の共進会規定に軽い違反をした例です。抗生剤やステロイドのような長期間残留するものやラシックスのような利尿剤で筋肉に張りを持たせるやり方から見ると、ジョーや彼の家族は罰の大きさに戸惑っていました。ジョーは残留の問題を知らなかったと弁解しましたが、実は彼はもっと大きな違反を犯していたのです。彼が獣医師と VCPR の関係を作っておらず、また獣医師に一度も相談しなかったということです。

## 他の知っておくべき事

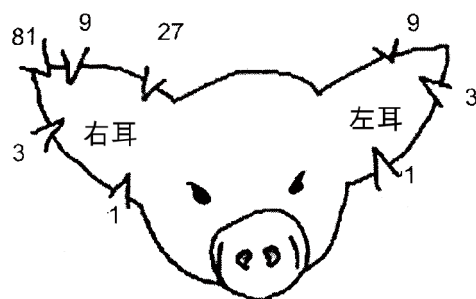
ショーに出品する豚は永続的な識別処置をしていなければなりません。出品経験のない人は経験者に一番良い方法を教えてもらわなければなりません。ここでは様々な識別法について説明します。

古くから行なわれている豚の識別法の一つに、耳に切れ込みを入れる耳刻というやり方があります。生後数日以内に豚の耳に切れ込みを入れますが、これには標準的な様式があります。お産のときに切れ込みをつけると子豚にほとんど痛みを与えません。添付の図と照らし合わせると耳刻の識別番号を読むことができます。普通右の耳で生まれた腹のグループ番号を、そして左の耳でグループ内での番号を読み取ります。

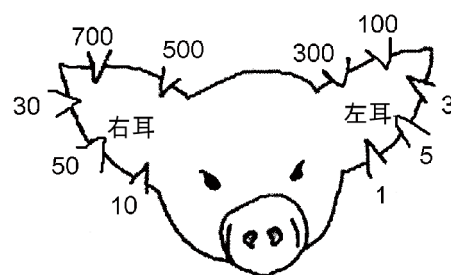
他のもっと分かりやすい方法として、丈夫なプラスチックのタグを耳につけ

るやり方があります。これは女の子が大きな飾りのついたピアスをつけるのと同じです。これは“バングルタグ（耳票）”と呼ばれています。泥さえついていなければ読み取りやすいです。この方法の良い点は、豚の成長に関わらず、いつでも実施できるという点です。悪い点は豚が喧嘩したり柵に引っ掛けたりして取れることがあるということです。

他には鉄製の USDA（米国農務省）の発行するタグも使われます。これも識別方法として優れていますが、読みにくいことも多いです。また、装着した部分は感染症を起こしやすく、タグが落ちたり治療のために取らなければならなくなったりします。州の衛生規制によっては耳刻のない豚にはタグの装着を義務付けているところもあります。



耳刻の一例



訳注 こちらは日本で一般的に使われている耳刻の様式です。右耳と左耳の数字を合計した数で豚の番号を認識します。

## 集団生活

1つの豚房に複数の豚が入っている方が豚の成長は速まります。豚房の中に1頭だけ豚を残すと餌をあまり食べなくなる事が多いです。加えて、4-Hの育成計画にはそぐわない、良くない習慣がついてしまう場合があります。豚のグループを混ぜる時には群れの中で喧嘩が続発するでしょう。新しく群れを編成する時には、豚が若い方が喧嘩によるケガや死亡がすくないです。

病気の伝染を防ぐため、新しく買ってきた豚は21日間は他の豚から隔離しましょう（第九章参照）。群れを混ぜる時はなるべく涼しい日を選びます。暑い時にはミストを噴霧したり、換気扇で空気の流れを大きくして涼しくしましょう。豚の導入は普通活動の鈍る夜間に行ないます。

## 尾かじり

尾かじりは群れの中での相互関係が絡んだ複雑な習性で、時にはショーピッグの群れが台無しになってしまうことがあります。普通これは1匹の豚が他の

豚の尾の先を赤むけするまで噛んで始まると解説されています。豚は尾の先端が比較的鈍感な事が多く、犠牲者が痛みを感じる前に出血します。尾が出血し始めると他の豚も行動に参加します。穏やかなケースだと、豚房の中の1、2頭が尾にかさぶたをつけている程度です。深刻なケースでは、尾かじりが暴走し、1頭の子豚に全ての豚が襲いかかります。こういう場合、餌の時間に世話係が血だらけの豚房で、その犠牲者が消耗しきったショック状態に陥っているのを見つけられることになります。このように傷ついた動物は脊髄に感染を起し、起立不能や死亡事故などの深刻な合併症になることもあります。尾かじりの原因を特定するために何か対策を立てないとダメな場合があります。次にチェックすべき項目を挙げます。

尾かじりはほとんどのケースで1頭の豚によって引き起こされます。豚が物を齧るという行動は自然に見られることですが、これは過密状態になったり栄養不良や換気不良の場合、また退屈しているときに顕著になります。

時には栄養プログラムが尾かじりの原因になる時もあるので、与えている餌の配合もチェックしなければなりません。餌の配合に血漿がよく使われるようになる前は、私は尾かじりを減らすために血粉の使用を勧めていました。血粉には豚の成長に必要なアミノ酸の一種であるリジンが多く含まれています。

過密飼いが明らかな場合では、豚を運動場や放牧場に出さなければならないことがあります。これでほとんどの問題が解決しますが、それでも進行がやまない場合は、尾かじりがより深刻な悪癖として染み付いているのかもしれないかもしれません。尾かじりを起こす豚を群れから出して飼わなければならないかもしれません。

原因が退屈だからという場合もあります。退屈を紛らわすために、押して遊べるタイヤを吊るしたり、転がして遊べるボーリングの玉を入れてやります。これらの対策を全てやらなければならないこともあります。

豚が生まれたときに尾の先端部分から3分の2を切ってもかまいません。これは生後2、3日のうちだけ行なえます。尾かじりの問題はどれか一つが改善されるとなくなるのが普通です。

### おなかつつき

おなかつつきは一匹、もしくは数匹の豚が他の豚の脇腹や腹部を鼻で突き続けるという問題行動です。ほとんどのケースは幼い子豚、特にかなり早期に離乳した子豚で見られる行動です。経験豊かな人々はこの原因は早期離乳だと考えています。敷き料に遊べるくらいのワラを入れてやるとこの行動は大体治まります。

## 豚房汚し

豚は排糞の場所を一カ所に定めます。豚房の構造には様々なものがあり、スノコや網で排便部分を設けているものがありますが、そこで豚が排便するという保証はありません。豚はトイレの場所を換気の悪い、すべりにくくて餌から離れた所に決めるようです。換気や保温・冷却がうまくいかなかったら、全ての敷き料を取ってしまいましょう。管理する側にとって豚が面倒なところにトイレを作ってしまう事があります。こういうときにはアンモニアの発生がひどくなったり空気が汚れたりします。眼の付け所の良い人なら、なぜ豚がそんな面倒なところをトイレにしたのか見抜きます。床の前面が網やスノコになっているときには豚房汚しという問題は起こりません（第一章参照）。

## 運動

ショーに出品する豚を毎日涼しい時間に運動させるのはいい習慣です。豚を退屈から開放するのと同時に、張りのある筋肉も作る事ができます。肢の構造が良くない豚はあまり運動を続けられません。毎日の運動はショーに出品した時に豚をコントロールする調教にもなります。運動は豚だけでなく、飼い主の健康にとっても良い習慣です。

私に息子に関する次の話を読む前に、豚を車道で運動させる事に対して私は一切の責任を持たないという事を覚えておいて下さい。これは危険を伴い、またやって良いことではありません。

私の息子のデビッドとアレンは 4-H に在籍中はいつも共進会に出すための牛を育てていましたが、やがてショーピッグの育成もレパートリーに加える事を決めました。家畜小屋の中に豚房を作り、春に素質の優れた 5 頭の豚を購入しました。良質な餌を用意し、豚がいつでも水が飲めるようにホースとニップルも取り付けました。彼らは豚の増体率や飼料摂取量、そして参加する郡の共進会までの日数を計算すると、豚が理想体重である 270 ポンド (122kg) には達しない事が明らかになりました。彼らはハイパワーな餌と豚のトレーニングプログラムを採用する事に決めました。

二口型の自動給餌器に加えて、新しいプログラムでは 1 日 2 回、子牛用の代用乳を水に溶いて与えるようにしました。豚はこれが気に入り、また餌も良く食べるようになりました。息子たちは換気扇を 1 つ増やし、豚房の換気も改善しました。別な工夫として、トレーニングプログラムも導入しました。私たちの住んでいる所には塀がありませんでしたが、息子たちはまず 2、3 日、豚を庭の芝生の上で歩かせて、豚が丈夫になると歩道を歩かせようと計画しました。

デビッドとアレンがトレーニング計画を実行した最初の夜でした。私が夜の

急患の診療を終えて帰ってきたとき、妻と息子たちが庭のあちこちを指差している姿と、池や庭の外にいる豚たちに眼が釘付けになりました。どの豚もバラバラに走りまわっていて、多勢に無勢なのは明らかでした。そんな事があっても、息子たちは涼しい夜の運動を毎日続けました。2、3日で豚はショー用のムチでやさしく叩くだけで向きを変えるようになりました。それから豚と息子たちは第二段階に入り、豚を道路わきに溝にそって数百ヤード（数百メートル）歩かせることにしました。最初は豚が疲れた様子を見せると向きを変えて豚房に戻すようにしました。豚が良く命令を聞くようになったので、一人でも運動させられるようになりました。豚に持久力がついてくると、道路沿いを1/4マイル（400m）も進んでから戻る事もありました。

何週間かは全てが順調に過ぎました。私はデビッドとアレンが近所の大きな噂になっていることを知っていました。近所の人々がカーテンの隙間から豚が道路を歩く姿を盗み見しているのも良く見かけました。

問題が起こったのはある晩の運動が終わった後です。デビッドによると、豚が車を追いかけるということです。事実、豚たちは車が道路を通るたびに追いかけるようになっていました。アスファルトの上まで出ることはありませんでしたが、明らかに面白がって側溝沿いを走ります。車の運転手は騒ぎに気付いてスピードを必ず落とし、車のスピードが落ちると犬の群れのように、豚が車に追いつこうと加速するので騒ぎは大きくなるばかりでした。